

軽量化で輸送効率の向上を実現！グッドデザイン賞を受賞した4トン車のデザインコンセプトを採用した耐摩耗鋼板仕様も新たにラインナップ！

7トンリヤダンプトラックを改良、耐摩耗鋼板仕様を追加し発売

極東開発工業株式会社（本社：兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長：高橋 和也 特装車事業、環境事業、パーキング事業）はこのたび、7トンリヤダンプトラックを改良し、標準仕様に加え、耐摩耗鋼板「HARDOX」を採用した耐摩耗鋼板仕様を新たにラインナップして、2019年5月7日より発売いたします。

新機種は、ダンプヒンジの改良によるダンプアップ時の強度の向上と、大幅な軽量化により、輸送効率が向上しました。

また、新たにラインナップされた耐摩耗鋼板仕様は、「2018年度グッドデザイン賞」を受賞した4トン車のデザインコンセプトを採用し、高い硬度と靱性で多くの実績を誇る耐摩耗鋼板「HARDOX」をボデーに使用することにより、一層の強度向上と軽量化の両立を実現したほか、サイドゲートおよびテールゲートをスチフナ（補強柱）レスとすることで、すっきりとしたシンプルなデザインとしています。

極東開発グループでは、新機種の投入により製品ラインナップを拡充し、特装車事業の強化を図ってまいります。



新型7トンリヤダンプトラック（耐摩耗鋼板仕様）

新型7トンリヤダンプトラックの特徴

1. 強度が向上

ダンピングの改良によりダンパアップ時の強度が向上しました。

これにより、耐久性のアップと併せ、長寿命化を実現しています。



ダンピング

2. 軽量化を実現

ボデー重量が従来機に比べ、標準仕様で約 100 kg、耐摩耗鋼板仕様は「HARDOX」の採用により強度を保ったまま板厚の薄肉化と補強部品の削減を可能としたことで約 210 kgと、それぞれ大幅な軽量化を実現しました。

効率の高い運搬と空荷状態における燃費向上に貢献します。

3. 高強度と軽量化を両立した耐摩耗鋼板仕様も新たにラインナップ

耐摩耗鋼板仕様は、ダンプトラックに求められている輸送効率のアップおよび車両重量増への対応、またアフターメンテナンスの容易性といった「積載量(軽量化)と耐久性の確保」という相反するニーズに対して、「2018 年度グッドデザイン賞」を受賞した4トン車と共通する、“剛から柔へ”の全く新しい設計思想を採用しました。

高い硬度と靱性を併せ持ち、多くの実績を誇る耐摩耗鋼板「HARDOX」を使用することで、耐衝撃性だけでなく、変形や亀裂の発生にも強い、より一層高強度なボデーとしています。

また、サイドゲートおよびテールゲートをスチフナレスとし、すっきりとしたデザインとしたことで、ボデー表面がフラットになり、看板やステッカーなどの自由なデザインに対応します。

さらにボデー内は、デッキとサイドパネルを一体化した緩やかな R を持つ丸底デッキ形状とすることで、積荷の排出性と清掃性も向上しました。



(※極東開発工業のリヤダンプトラック (耐摩耗鋼板仕様)

は、本来の耐摩耗鋼板「HARDOX」の特性をもった製品の証である「HARDOX IN MY BODY」の認定を受けています。)



サイドゲート



テールゲート

4. 販売価格
- | | |
|---------|--------|
| 標準仕様 | 110 万円 |
| 耐摩耗鋼板仕様 | 151 万円 |
- (希望小売価格、シャシ・消費税抜き)

5. 販売目標台数 250 台 (標準仕様・耐摩耗鋼板仕様合計、年間)

<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 総務部 総務課
〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号
電話 (0798) 66-1000 F A X (0798) 66-8156
ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

※製品のご商談に関するお問い合わせにつきましては、お近くの営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。